



### 新たな一年の幕開け祝い新春交歓会 新年の一層の飛躍を誓い合う

新春交歓会が1月10日、町公民館で開かれ、町民の皆さんら約200人が参加し新年を祝いました。式では、薄町長が年頭のあいさつで「今年は町を変えるスタートの年にしたい」と抱負を述べた後、武藤町議会議長や来賓の皆さんとともに威勢よく鏡開きを行いました。出席した皆さんは振る舞われた料理などを味わいながら、新年の一層の飛躍を誓い合いました。



### こゆりこども園で小正月行事 上手にできたね「だんごさし」

1月12日、こゆりこども園で豊作や無病息災を願う小正月行事「だんごさし」が行われました。だんごさしに挑戦した年長児と年中児の皆さんは、自分たちで丸めた装飾用の団子を上手に水木の枝に飾り付け、新春の伝統行事を体験しました。頑張った後にはお楽しみ、おやつの時間にきなこをまぶした団子をみんなでおいしくいただきました。



### 起き上がり小法師や風車などの露店が並ぶ 縁起物求め野沢初市にぎわう

野沢初市が1月13日に野沢駅前通りで開かれ、縁起物の起き上がり小法師や風車などを買い求める人のにぎわいました。当日は、午前11時から神事が執り行われた後、関係者が鏡開きを行い今年一年の商売繁盛や商店街の活性化を祈願しました。野沢駅前通りには26の露店が軒を連ね、買い物客を呼び込む威勢のよい声が飛び交いました。



### 高く舞い上がる炎に一年の無病息災を願う 町内各地区で伝統行事「歳の神」

小正月の伝統行事「歳の神」が1月14日から15日にかけて町内各地で行われました。上野尻地区の歳の神では、地域の皆さんが昼間にわらで約5メートルの歳の神を作り、午後6時に厄年の皆さんがお祓いを受けた後、点火しました。参加者は、時折高く燃え上がる炎に歓声を上げながら、餅やすめるめをあぶり、燃えさかる火に一年の無病息災を祈願していました。



## 雪国を満喫！雪遊びで友情深める

いわき市立豊間小と西会津小の児童が冬季交流で再会



5年生で一番の思い出  
1月19日から20日にかけて西会津小と豊間小との冬季交流が行われ、両校の5年生の児童らが夏季交流以来5カ月ぶりに再会しました。児童らは、初日にスノーハイキングやそりすべり、星空観賞などを行ったほか、2日目には雪遊びやスノーモービルを体験し、雪国の冬を思いきり楽しんでいました。  
20日に行われた別れの集いでは、豊間小の片寄ひよりさん、大山和紀さん、鍵谷ほのかさん、遠藤楠奈さんが「いわきでは体験できないそりすべりやスノーモービルが楽しかった。5年生で一番の思い出」と感想を発表し、西会津小の齋藤光峰さんが「再会し友情を深められた。これで終わりではなく、これからも交流を続けていきたい」と別れを惜しみました。  
晴天に恵まれた今回の交流は、児童の皆さんにとって忘れられない最高の思い出となったようです。



キャリア教育の充実発展に貢献  
**西会津中に文部科学大臣表彰**

1月12日、西会津中学校の五十嵐正彦校長が町役場を訪れ、キャリア教育に関する文部科学大臣表彰の受賞を薄町長に報告しました。西会津中では平成19年から「アントレプレナーシップ教育」に取り組んでおり、五十嵐校長は「事業開始から10年、着実に成果が見え始めている。今後もしっかりと取り組んでいきたい」と抱負を述べました。



年末年始の事件事故未然防止を呼び掛け  
**町内の金融機関などで店頭啓発**

年末年始は事件事故が多発傾向にあることから、昨年12月22日、町防犯協会や交通安全協会西会津支部、喜多方警察署などの関係機関が協力し、町内の金融機関やスーパー、コンビニなどの15カ所で事件事故の未然防止を呼びかける店頭啓発を行いました。写真＝会津よつば農業協同組合西会津支店での事件事故未然防止を呼び掛ける薄町長ら



交通安全や防犯活動などに貢献  
**喜多方警察署長から感謝状**

平成29年に交通安全や防犯活動などの警察業務に貢献した功労者への感謝状贈呈式が昨年の12月28日に喜多方警察署で行われ、町内では次の皆さんに感謝状が贈られました（写真提供＝西会津交番）。

- 団体＝西会津町消防団、西会津町ケーブルテレビ
- 個人＝本間義治さん（西林）、佐藤新一さん（下小島）、齋藤良一さん（6町内）



バレーボールとアルティメットでスポーツを楽しむ  
**西会津高で冬季スポーツ大会**

昨年12月19日、西会津高で冬季スポーツ大会が開かれました。種目はバレーボールとアルティメット。アルティメットはアメリカンフットボールに似たスポーツで、frisbee状のディスクを相手陣地のエンドゾーン内でキャッチすると得点できます。それぞれに12チームがエントリーし、バレーボールは2年Dチーム、アルティメットは2年Bチームが優勝しました。



今年一年を無火災の年に  
**防火・防災に決意新た**

1月7日に消防出初式が行われ、参加した町消防団、消防支援隊、女性消防隊、役場消防隊、消防関係者ら総勢約250人が今年一年の防火・防災への決意を新たにしました。

当日は、熊野神社で無火災祈願祭を行った後、野沢中央通りで閲団式を行い、続いて出初式が行われる道の駅までの間を力強く分列行進しました。

出初式では、長谷川克美副団長が「気持ち新たに予防消防に努めていきましょう」と団長訓示を代読した後、薄町長があいさつし、最後に目黒豊子女性消防隊長が無火災への誓いを述べました。

出初式のあとは、無火災祈願餅つき大会が行われ、つきたての餅が会場を訪れた皆さんに振る舞われました。



かるたを通して文字に興味を  
**こども園でかるた大会**

1月19日、こゆりこども園でかるた大会が開かれました。かるた取りに挑戦したのは2歳児以上の園児たちで、先生が読み札を読み上げると、一生懸命に絵札を探し、元気よくかるたを取っていました。

また、かるた大会に合わせて英語指導助手のローレン先生がオリジナルのかるたを作ってくれたので、園児たちは英語に親しみながらのかるた取りも行いました。

かるた大会は、昔ながらのお正月遊びを園児たちに体験してもらうとともに、かるたを通して文字に興味を持ってもらうことを目的に開催しました。

